

錯体化学会第 71 回討論会（オンライン）について

錯体化学会第 71 回討論会では、口頭発表は Zoom でライブ配信、並びに Dropbox から
のオンデマンド配信、ポスター発表は Remo でライブ配信いたします。オンラインによる
討論会参加、および参加登録方法の概要を、それぞれ図 1、2 にてご確認ください。オン
ラインでの開催に際して、不正アクセスならびに情報漏洩を極力防ぐために、Dropbox 上
の共有ファイルを通して、講演要旨集（電子版）、要旨検索、各会場の url 等を提供します。
ご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご承知のほどお願い申し上げます。

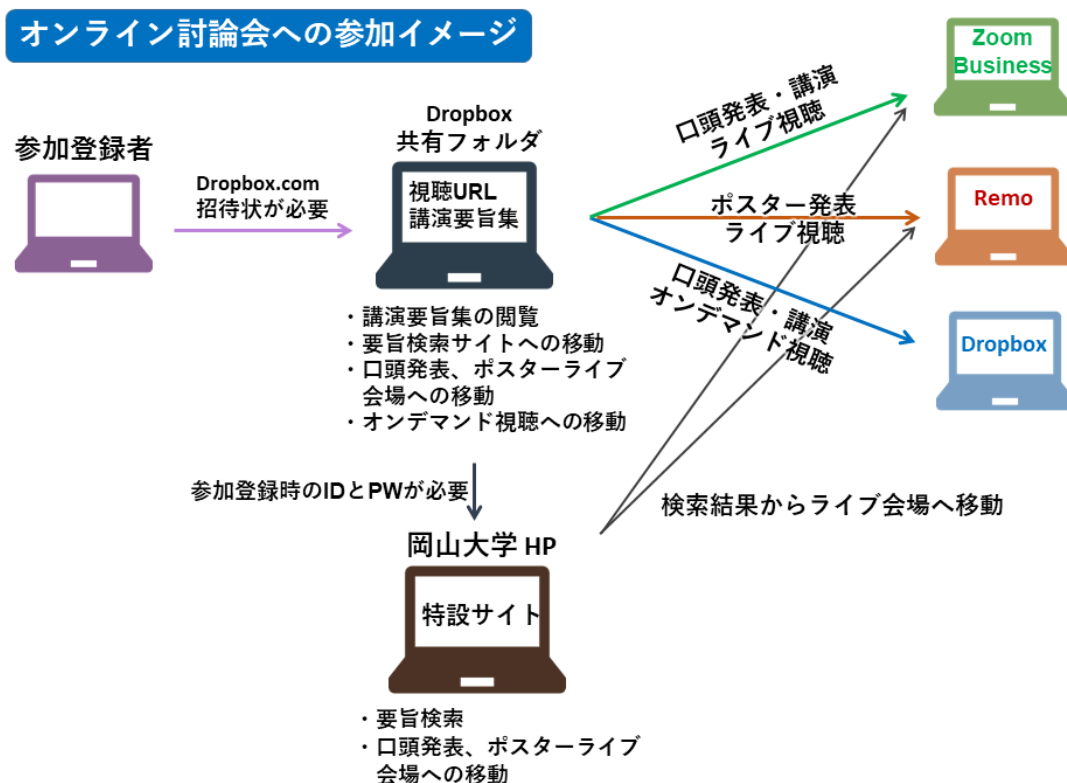


図 1 オンライン討論会への参加イメージ

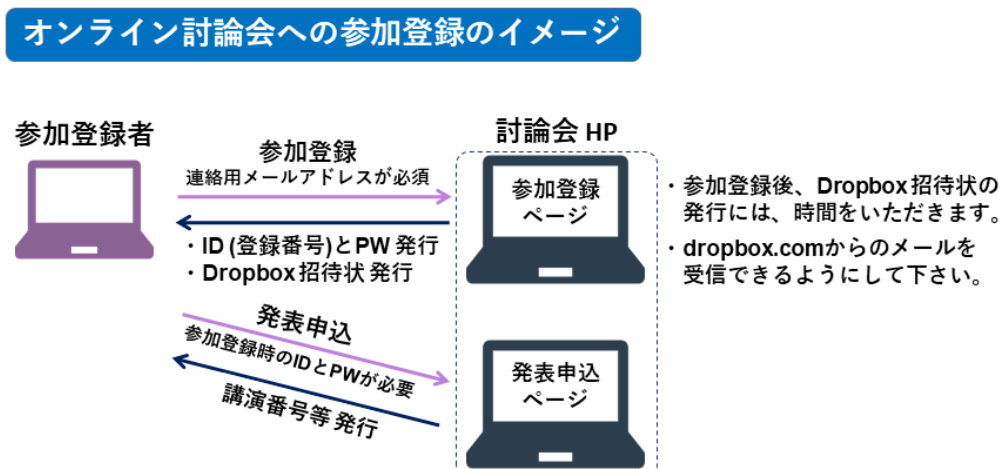


図 2 参加登録のイメージ

Dropbox でのオンデマンド配信について

1. セッション毎に配信し、基本的には発表日当日中に配信を開始し、10月2日の23:59まで配信されます。
2. 各セッションの動画は、Dropboxの共有フォルダに随時アップいたします。
3. 著作権及び情報保護のため、動画のダウンロード、撮影・録音・録画等の行為ならびに転用・転載等の行為を禁止いたします。

セキュリティについて

討論会の健全な運営のために、発表に対する以下の行為を禁止いたします。

1. 発表内容の録画や撮影など記録・保存（画面キャプチャ含む）する行為
2. 発表内容の SNS 等への投稿による第三者への開示、画像等を転載・転用する行為
3. 発表を妨害するなど、実行委員会が不適切と判断する行為

セキュリティに関しては出来る限りの対策をしておりますが、悪意のある行為を完全に防ぐことはできません。情報漏洩のリスクを考慮して、未発表データの発表に関しては、各自でご注意ください。（自衛策として、画像に透かしを貼る、画像の解像度を落とすなどがあります。）

発表および視聴に関する留意事項

Zoom（口頭発表） および Remo（ポスター発表）の配信側でトラブルがあった場合は、参加者にメールおよび討論会 HP で代替案をお知らせします。ご確認ください。

参加者側でトラブルが起きた場合は、討論会事務局（sakuto71@sci.osaka-cu.ac.jp）へご連絡下さい。特に発表者のトラブル（講演開始までに入場できない等）は、必ずご連絡下さい。

口頭発表について

1. 口頭発表(一般発表、シンポジウム、受賞講演)は、全て Zoom でライブ配信します。また、講演動画を2週間限定でオンデマンド配信します。
2. 各会場へは、Dropbox 共有ファイルまたは要旨検索サイトから入場できます。共有ファイルへのリンクは、参加登録者にのみ dropbox.com からのメールで連絡します。
3. 各会場は2名のファシリテーターが運営し、適宜トラブルに対応します。
4. 発表者および視聴者は、必ずフルネームと所属を表示してください（例：錯体太郎（分子研））。不適切な表示の場合は、ファシリテーターがチャットで変更を指示します。指示に従わない場合は待機室に戻される事がありますので、ご了承下さい。
5. 3~4 講演の講演セッション毎に接続のための準備時間を設けております。講演者は、この時間に必ず Zoom にログインして、接続確認などを行ってください。また、トラブル防止のために、そのセッション中は接続を切らないで下さい。
6. 一般口頭発表は、講演 15 分、討論 5 分の合計 20 分(発表者交代の時間を含む)の構成です。時間厳守にご協力ください。講演の時間は必ずプログラムでご確認ください。また、トラブルにより講演時間に変更の可能性があるため、発表者は講演予定のセッションに必ず初めから参加して下さい。
7. 発表当初にトラブルが生じた場合、5分程度の対処時間を設けます。トラブルが解決できない場合、講演を繰り上げ、当該の発表をセッションの最後に移動させます。セッション最後の講演開始時刻までに復旧できない場合は、動画配信のみとなります。
8. 講演中、視聴者のマイクとカムは OFF にしてください。講演後に質問を希望する場合、講演中にチャット機能を使って質問希望の旨を書き込んでください。チャットをもとに、座長が質問者を指名します。また、飛び込みで質問する場合は、マイクとカムを ON にして質問する意思を示し、座長の許可を得た後に発言を始めてください。

9. 講演中の不要なチャットは、ご遠慮下さい。不適切な発言や妨害とみなされる行為があった場合、強制的に待機室へ移動させていただきます。同様の行為を繰り返す場合は「退場」の措置を取ります。一度退場処分を受けると、同じ url の会場へ参加できません。
10. 著作権及び情報保護のため、配信者の許可のない講演の撮影・録音・録画等の行為ならびに転用・転載等の行為を禁止します。

ポスター発表について

1. 各会場へは、共有ファイルまたは要旨検索サイトから入場できます。共有ファイルへのリンクは、参加登録者にのみ dropbox.com からのメールで連絡します。
2. 会場では、登録名を「フルネーム（所属）」（例：化学花子（錯体大学））に変更して下さい。ただし、ポスター賞応募者は「P_フルネーム（所属）」（例：P_化学太郎（錯体大学））として、ポスター賞応募講演であることを示して下さい。My Profile から変更できます。また、発表者はアイコンを設定しないでください。
3. 各会場は 6 階まであります。会場の中心にはポスター発表のテーブルが、両脇には企業ブースが設置されています。
4. テーブルの下に、各発表の番号と発表者名が表示されています。発表者は午前、午後各セッション開始前の 30 分間の内に、自分のテーブルと会場の上部に配置された General table の Whiteboard にポスターを貼って下さい。
5. General table の Whiteboard には、各発表のポスターがまとめて貼ってありますので、巡覧にご利用下さい。
6. ポスター発表では、講演番号の末尾が奇数の場合、16 日 10:00～10:50、13:00～13:50、偶数の場合、11:00～11:50、14:00～14:50 がコアタイムです。発表者は、最低でもこの時間はポスターから離れないで下さい。ただし、ポスター賞に応募された方は、すべての時間を発表時間とします。この間にポスター賞の審査を行いますので、発表者は、ポスターから離れないでください。審査時に不在の場合は、審査の対象となりません。
7. 詳細は Remo マニュアルをご覧ください。討論会 HP よりダウンロードできます。
8. 著作権及び情報保護のため、発表者の許可のない発表の撮影・録音・録画やデータをダウンロードする等の行為ならびに転用・転載等の行為を禁止いたします。

学生講演賞およびポスター賞について

1. 学生講演賞およびポスター賞は、それぞれの指定されたライブ発表中に審査されます。口頭発表もポスター発表も、発表者側のトラブルによりライブで発表できなかった場合は、審査対象となりません。ご了承下さい。
2. 審査結果は、後日錯体化学会の HP にて発表いたします。